

新たな感染症危機に いかに備えるか

～国民の生命・健康と生活・経済の両立を目指して～

内閣感染症危機管理統括庁では、感染症危機に強靱な社会の実現に向けて、令和6年夏ごろを目途に、「新型インフルエンザ等対策政府行動計画」の改定作業を進めています。こうした中、令和5年12月に、新型インフルエンザ等対策推進会議において、行動計画の改定に向けた意見がとりまとめられました。推進会議での議論等を広く紹介し、平時から次の感染症危機に備える意義等の理解・関心の促進を図ることを目的として、本シンポジウムを開催します。

参加費
無料

事前申込みが
必要です

日時 令和6年1月12日(金) 14:00～16:00 開場(13:15)

会場 東京国際フォーラム ホールD7

住所:〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号(7階) ※受付は6階にございます。

参加方法 現地参加(約200名)と同時中継(YouTube Live)によるオンライン参加

※申込み方法は裏面をご覧ください。

プログラム

14:00 内閣総理大臣挨拶(ビデオメッセージ)

岸田 文雄 内閣総理大臣(予定)

主催者挨拶

新藤 義孝 感染症危機管理担当大臣(予定)

14:05 基調講演

齋藤 智也 国立感染症研究所感染症危機管理研究センター長

14:30 パネルディスカッション

モデレーター

パネリスト



稲継 裕昭

早稲田大学
政治経済学術院教授



大曲 貴夫

国立国際医療研究センター
国際感染症センター
センター長、
国立国際医療研究センター病院
副院長(感染・危機管理担当)



工藤 成生

一般社団法人
日本経済団体連合会
危機管理・社会基盤
強化委員会 企画部会長



佐々木 昌弘

厚生労働省健康・
生活衛生局感染症
対策部長



佐藤 好美

産経新聞社論説委員



鷺見 学

内閣官房
内閣感染症危機管理統括庁
内閣審議官



瀬戸 泰之

東京大学医学系研究科教授



奈良 由美子

放送大学教養学部教授



平井 伸治

鳥取県知事



福島 靖正

国立保健医療科学院
名誉院長
(前厚生労働省医務技監)



村上 陽子

日本労働組合総連合会
副事務局長

16:00 閉会

新たな感染症危機にいかに備えるか

～国民の生命・健康と生活・経済の両立を目指して～

登壇者プロフィール

基調講演

齋藤 智也 国立感染症研究所感染症危機管理研究センター長

医師、医学博士、公衆衛生学修士。慶應義塾大学医学部熱帯医学・寄生虫学教室助手・助教を経て、2011年4月より厚生労働技官。厚生科学課健康危機管理対策室、結核感染症課、国立保健医療科学院上席主任研究官・部長を経て、2021年1月より現職。COVID-19パンデミック発生時には厚生労働省クラスター対策班で活動。新型インフルエンザ等対策推進会議委員。専門は公衆衛生危機管理、特に感染症の危機管理。



モデレーター

稲継 裕昭 早稲田大学政治経済学術院教授

1983年京都大学法学部卒。大阪市勤務ののち大学教員に。大阪市立大学法学部教授、同法学部長等を経て、2007年から現職。京都大学博士（法学）。専門は、公共政策論、地方自治論、行政組織論。著書に『AIで変わる自治体業務』『シビックテック-ICTを使って地域課題を自分たちで解決する』、編著に『テキストブック地方自治』他多数。公職として現在、総務省「社会の変革に対応した地方公務員制度のあり方に関する検討会」委員・分科会長、地方税共同機構運営審議会会長、新型インフルエンザ等対策推進会議委員、金沢市DX会議座長など多数。



会場・アクセス

東京国際フォーラム ホールD7

住所：〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号（7階）

※受付は6階にございます。

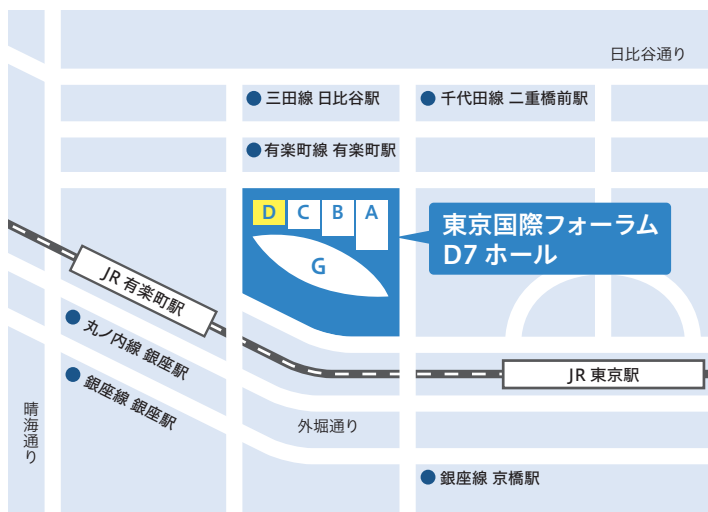
※お越しの際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

JR線

- ・有楽町駅より徒歩1分
- ・東京駅より徒歩5分
(京葉線東京駅とB1F地下コンコースにて連絡)

地下鉄

- ・有楽町線：有楽町駅（B1F地下コンコースにて連絡）
- ・千代田線：二重橋前駅より徒歩5分/日比谷駅より徒歩7分
- ・丸ノ内線：銀座駅より徒歩5分
- ・銀座線：銀座駅より徒歩7分/京橋駅より徒歩7分
- ・三田線：日比谷駅より徒歩5分



申込み方法・お問い合わせ先

参加をご希望の方は、下記URLもしくはQRコードの申込みフォームからお申込みください。

https://www.e-toroku.jp/ticket/user/form/index?form_id=caicmsymposium



申込み期間

令和5年12月1日(金)～12月26日(火)

※ 現地参加について、応募多数の場合は、抽選の上メールでお知らせいたします。オンライン参加を希望される方には、傍聴方法をメールでお知らせいたします。

お問い合わせ先：

内閣官房内閣感染症危機管理統括庁主催シンポジウム事務局

メール：

caicm-symposium@event-rangers.jp